

羽ばたけ!羽島っ子 4月号

いちき串木野市立羽島小学校
公式ブログ好評配信中 <http://hashima.synapse-blog.jp/hashimasyo>

今だから学べること、学びたいこと
校長 西村 喜一

令和2年度が始まりました。今年度は、昨年度より1名増えて全児童数が50名となりました。複式学級が解消され、特別支援学級も開設し、学級数が昨年度より2つ増えました。そのため職員数が2名増え、児童・職員合わせて63名のとても賑やかなスタートとなりました。そんな中、「緊急事態宣言」「学校臨時休業」「感染者数過去最多」「医療崩壊」などなど、新型コロナウイルス感染症に関するあまりうれしくないニュースが、毎日のようにたくさん報道されています。いつになったら終息するのか…。早く終息してほしい…。誰もがそう思っやまないことでしょう。

さて、この新型コロナウイルス感染症によって、いろいろな影響が出ていますが、この2か月で、多くのことを考えさせられました。

例えば、人間の心の問題です。マスクやトイレットペーパー、消毒液などの買い占めと転売問題。緊急事態宣言の中での旅行や不要な外出。私たち日本の教育では、様々な視点(観点)で道徳教育を行ってきています。その内容は大きく4つに分けられています。「A:主として自分自身に関すること」「B:主として人との関わりに関すること」「C:主として集団や社会との関わりに関すること」「D:主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の4つです。その中で「**節度・節制**:よく考えて行動し節度を守り節制に心掛けること」「**規則の尊重**:法や決まりの意義を理解した上でそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと」があります。先ほどの買い占めは「節度・節制」ができていないのでしょうか。不要な外出は「規則の尊重」が果たされているのでしょうか。

しかし、よくないことばかりではありません。先日、れいめい羽島協議会婦人部の方々から手作りマスクをいただきました。子供たちのために、一生懸命作ってくださったマスクです。「**親切、思いやり**:誰に対しても思いやりの心もち、相手の立場に立って親切にすること」「**勤労、公共の精神**:社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し公共のために役立つことをすること」。婦人部の方々の心がとてもよく伝わりました。この内容項目は、自分の命の危険をかえりみず、全国でこのウイルスと懸命に戦っている医療従事者の方々にも当てはまるかもしれません。

道徳的諸価値は理解していても、それを実践する力がなければ、行動に移すことはできません。この「実践する力」を高めるために、学校では様々な教育活動を道徳とつなげて考えさせ、「道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度」を育てられるようにしています。

22日から臨時休業となります。こんな時だからこそ、学べることはたくさんあると思います。生活のリズムを整えて毎日を規則正しく健康に過ごすこと、家族と協力し合って(手伝いなどを積極的にして)感染防止に努められるようにすること、ニュースや新聞等で世の中の様子を知り自分の生活を振り返ることなどです。

例年とは違う波乱のスタートとなっている令和2年度。この2か月で一変した世界。「この難局を全員で乗り切っていくしかない」「一人一人が考えて行動しなければならない」いろいろな方々のメッセージがネット上に溢れています。私も確かにそう思います。学校でも、これまで以上に一致団結し、ワンチームで対応していきます。

道徳科の内容項目に「**感謝**:日々の生活が多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応えること」があります。このウイルスと戦っている多くの人々に感謝しつつ、みんなで早く終息することを願い、一人一人ができる最大限の努力をしていきたいものです。

最後になりましたが、昨年度同様に令和2年度も、羽島小学校の教育活動への御理解・御協力、そして、御意見・御指導等、どうぞよろしくお願いいたします。

「よろしくおねがいします!」新しい先生がやって来ました。 今年度、新しく5名の先生方が羽島小学校に赴任されました。よろしくお願いいたします。

職名	氏名	前任地
校長	西村 喜一	薩摩川内市教育委員会
教諭	萩内 和代	いちき串木野市立串木野小学校
講師	郡山 香菜子	十島村立小宝島小学校
講師	宇都 有咲	南種子町立長谷小学校
司書補	平石 智子	新任



令和2年度の学校経営について



本年度の学校教育の重点を掲載いたします。

- 1 学力の定着と向上**
 - 学力定着を図る「分かる授業」「できる授業」の実践
 - 小規模校の強みを生かした「個に応じた指導」「個別指導」の充実
 - 基本的な学習の躰の徹底と系統的な学びの育成
 - 思考力・判断力・表現力等の伸長を図る「主体的・対話的で深い学び」を追究する研修の充実及び授業での実践
 - 家庭学習の充実による自己教育力の育成
- 2 心の教育の推進**
 - あいさつ(立ち止まって、語先後礼、元気よく、明るく、先手)伝統の堅持
 - 特別の教科道徳の完全実施と考議する授業及び評価の工夫
 - いじめ防止対策及び人権教育の徹底
 - 読書活動の推進
 - 教育環境の整備・充実
- 3 たくましい心と体の育成**
 - 体力の向上を図る体育授業の実践
 - 継続的な運動の奨励による体力・気力づくり
 - 基本的な生活習慣の確立やPTAと連携した「早寝・早起き、朝ご飯」の推進
 - 安全・安心な学校づくりの推進
- 4 特色ある教育活動の推進**
 - 地域に根ざした教育活動の実践による愛郷心の涵養
 - 小中一貫教育の研究・推進
 - 積極的な情報発信の工夫と地域参画意識の醸成

今年度も羽島小学校の教育活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

よろしくお願いいたします~令和2年度職員~

校長	西村 喜一	養護	原田 珠代
教頭	米村 圭史	事務	佐賀 昭信
1年	大石 裕見子	主事	内村 久美
2年	郡山 香菜子	図書	平石 智子
3年	山下 真也	音楽	城野 盛雄(羽島中)
4年	宇都 有咲	支援員	野村 宏子
5年	藤山 樹	外国語(外部)	外蘭 恵里子
6年	東山崎 洋一		小屋 友美
海の子	萩内 和代		キヨミ・アン・ヒダカ

羽島地区の婦人部会の皆様に、コロナウイルス感染症拡大防止のために、児童全員分の手作りマスクをいただきました。本当にありがとうございました。



入学式 ~8名が入学しました~

4月6日に入学式が行われました。とても元気で、目のキラキラと輝いた8名が入学しました。式では全員が元気のよい大きな声で「はい!」と返事ができました。



交通安全教室を行いました。

4月14日に交通安全教室を行いました。学年初めの大切な時期に横断歩道の渡り方や正しい自転車の乗り方の確認を行いました。実際に横断歩道で渡り方の練習をしたり、校庭の模擬道路で自転車の発進確認の仕方を練習したりしました。子供たち自身が危機管理意識を持って生活できるように大切なことを学びました。

